

平成最後の成人式 晴れやかに二十歳の門出

1月13日、小鹿野文化センターにおいて、小鹿野町成人式が行われ、135人の新成人が大人としての第一歩を踏み出しました。(出席者:110人)

会場では、華やかな着物姿やスーツ姿の新成人が、互いの成長した姿に驚きながらも、旧友との再会と新たな門出を喜び合いました。

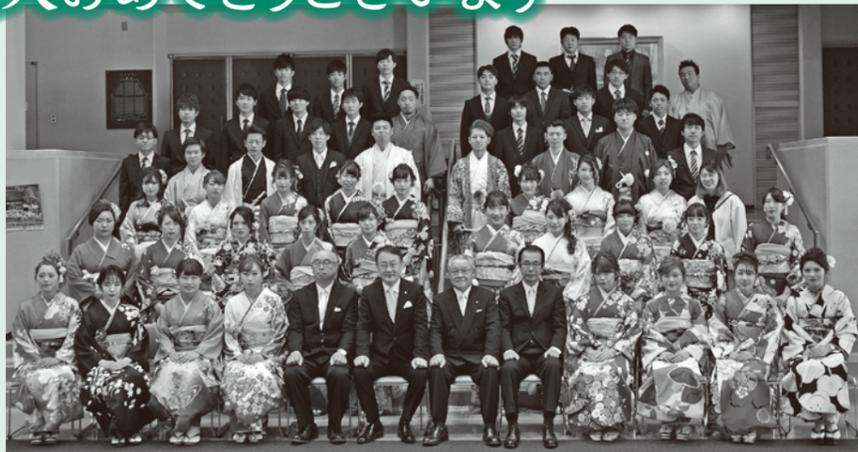
新成人の皆さんおめでとうございます。今後のご活躍を期待しています。

祝

ご成人おめでとうございます



▲小鹿野・倉尾地区



▲長若・三田川・両神地区



成人者代表謝辞



本日、晴れて成人の日を迎える事が出来ました。私たちのためにこのような盛大な式典を挙げて頂き、誠にありがとうございます。森町長様をはじめ、多くのご来賓の皆様からの温かいお言葉をいただき、新成人一同お礼申し上げます。

私たちが、成人という大きな節目を迎える事が出来たのは、ひとえに支えてくれた家族、教え導いてくださった先生方、私たちの成長を温かく見守ってくださった地域の皆様のおかげであります。そして、苦楽を共にし、一緒に歩んできた仲間が存在があったからです。この感謝の気持ちを忘れずに、優しく、たくましく生きていく事を誓います。

いま私たちは、それぞれ異なる道を歩み、様々な経験をし、新たな一歩を踏み出し、一人前の大人として認められるよう努めています。その中でも、現在の私たちがいるのは、この自然豊かな小鹿野町に生まれ育ったかけがえのない時間にあります。社会人となることで、より多くの人と出会います。そうした中でも、この小鹿野町で歩んできた人生の中

で、出会った人たちとのつながりを誇りに持ち、責任ある社会人として今まで磨き重ねてきた英知を生かし、行動していきたいと思えます。

時間は、瞬間に過ぎ去っていきます。また、平成が終わり時代が移り変わろうとしている今、新たな時代とともに、私たちが率先して先頭に立ち、自分たちにできる事、社会に貢献していく事で、その恩返しができるかと考えております。また、自分の発する言葉に、より責任を感じ、言葉や態度で感謝の気持ちを伝えていきたいです。

これから、大人としての責務を果たしながら自覚と責任を強く感じ、先輩方とともによりよい社会を築き上げ、これからの人生を一層豊かにしていけるよう努めてまいりたいと思います。皆様には、今後とも指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。簡単ではございますが、これを持ちまして新成人代表の謝辞とさせていただきます。

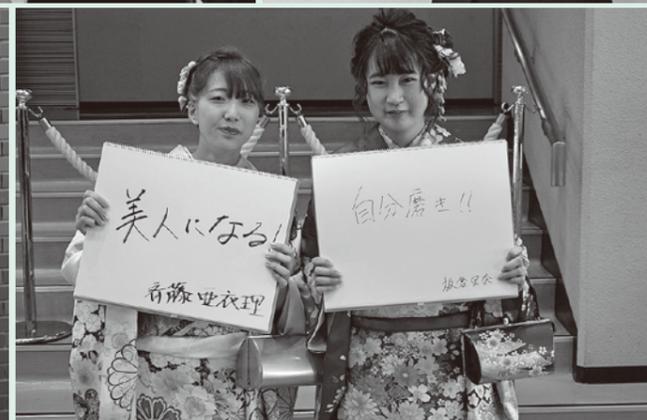
本日は誠にありがとうございました。

平成31年1月13日
小鹿野町成人者代表 原島 大輔

二十歳のことば

旧友との再会、思い出に花を咲かせているところ、ちょっとお邪魔して…

新成人の皆さんに、これまでの感謝の言葉や、これからの決意や抱負など、自由に書いてもらいました。



平成31年成人式対象者

地区別	男	女	合計
小鹿野	34	29	63
倉尾	1	0	1
長若	9	9	18
三田川	17	7	24
両神	13	16	29
合計	74	61	135

新成人が生まれた年 あんなこと・こんなこと (平成10年4月~11年3月)

- サッカーW杯フランス大会に日本代表が初出場する
- 大相撲の若乃花と貴乃花、史上初の兄弟横綱が誕生する
- 映画「タイタニック」ブームが起こる
- 夏の甲子園で横浜高校の松坂大輔投手が決勝戦でノーヒット・ノーランを達成する
- 新語・流行語大賞に「ハマの大魔神」「凡人・軍人・変人」「だっちゅーの」
- 音楽CD年間トップ『誘惑』/GLAY
- NHK大河ドラマ「徳川慶喜」

